

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
令和〇〇年〇〇月〇〇日		
田辺市消防長 殿		
届 出 者		
住 所 〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇		
氏 名 消防 太郎 (印)		
電話番号 〇〇〇-〇〇〇-〇〇		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所 在 地	〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇
	名 称	〇〇〇〇〇
	用 途	〇〇〇〇
	規 模	地上 〇〇階 地下 〇〇階 延べ面積 〇〇 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等	特定小規模施設用自動火災報知設備	
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第3に記入し、添付すること。

3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

4 ※印欄は、記入しないこと。

5 点検期間のうち、消防用設備等と同時に特殊消防用設備等を点検する場合、その点検期間を（ ）へ記入すること。

特 定 小 規 模 施 設 用 自 動 火 災 報 知 設 備 点 検 票 (無線型連動方式)										
名 称		〇〇〇〇				防 火 管 理 者		選任されていれば記入		
所 在		〇〇県〇〇市〇〇町〇〇-〇〇				立会者				
点検種別		機 器 ・ 総 合		点検年月日		令和〇〇年〇〇月〇〇日～令和〇〇年〇〇月〇〇日 (点検実施期間を記入してください。)				
点 検 者		氏名		点 検 者 所 属 会 社		社名 TEL				
		消防 太郎				住所				
製造者名		〇〇〇〇株式会社 〇〇〇〇-〇〇								
型式名		感第20-2号(無線型連動方式)※自動試験機能付きであることを記入								
点 検 項 目				点 検 結 果				措 置 内 容		
				種別・容量等の内容		判 定				不 良 内 容
機 器 点 検										
予備電源 (内蔵型・非常電源)	外 形	示 示								
	※端子電圧	V								
	※切替装置									
	※充電装置									
	※結線接続									
	※周囲の状況									
受信機・中継器	外 形	示 示								
	警戒区域の表示装置									
	電 圧 計	V								
	スイッチ類									
	ヒューズ類	A								
	※継電器									
	表 示 灯									
	通 話 装 置									
	※結線接続									
	接 地									
	附 属 装 置									
	※火災表示等	蓄 積 式								
		アナログ式								
		二信号式								
		そ の 他								
	※注 意 表 示									
	回 路 導 通									
	設 定 表 示 温 度 等									
感 知 器 作 動 等 の 表 示										
予 備 品 等										

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
6 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備（その2）

感 状 況	外 形		○	←①		
	警 未 警 戒 部 分		○	←②		
	戒 感 知 区 域		○	←③		
	適 応 性		○	←④		
	機 能 障 害		○	←⑤		
知 器	※熱感知器	ス ポ ッ ト 型	差動 定温 (再) 熱アナログ	○	←⑥	
	※煙感知器	ス ポ ッ ト 型	イオン 光電 アナログ	○	←⑦	
	※炎 感 知 器	赤外線 紫外線				①～⑧の番号は別紙 「点検要領」の項目番 号となっています。 点検要領を確認して記 入してください。
	※多信号感知器・複合式感知器					
遠隔試験機能を有する感知器						
発 信 機	周 囲 の 状 況					
	外 形					
	表 示					
	押しボタン・送受話器					
音 響 装 置	表 示 灯					
	外 形					
	取 付 状 態					
	音 圧 等					
	鳴 動 方 式	一斉 区分 相互 再鳴動		○	←⑧	
※蓄 積 機 能						
※二 信 号 機 能						

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。

7 票中※印の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。

別記様式第33

特定小規模施設用自動火災報知設備（その3）

自動試験機能	予備電源・非常電源				⑨⑩の番号は別紙「点検要領」の項目番号となっています。 点検要領を確認して記入してください。			
	受信機の火災表示							
	受信機の注意表示							
	受信機・中継器の制御機能・電路							
	感知器							
	感知器回路・ベル回路							
連動機能	連動型感知器〇〇台	○	←⑨					
無線機能	無線型感知器〇〇台	○	←⑩					
総合点検								
同時作動								
※煙感知器等の感度								
地区音響装置の音圧								
※総合作動								
備考								
測定機器	機器名	型式	校正年月日	製造者名	機器名	型式	校正年月日	製造者名
	加熱試験器							
	加煙試験器							
	外部試験器							
	煙感知器用感度試験器							
	炎感知器用作動試験器							

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 種別・容量等の内容欄は、該当するものについて記入すること。
- 3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は×印を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。
- 4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。
- 5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。
- 6 自動試験機能を有するものにあつては、異常の発生状況、異常が発生した箇所の整備状況等を記録した書類を添付すること。
- 7 票中※の欄は、自動試験機能を有するものにあつては記入不要。